

# H19年度 歴文税タイムズ

～ 歴史と文化の環境税の使いみち～

(実施事業)



「ゆめ」です



「未来」です

税務課 歴史と文化の環境税推進係

平成20年10月更新

# 太宰府ブランド創造協議会事業

【全体事業費 3,000千円】  
（うち充当額 2,000千円）

太宰府観光協会、太宰府市商工会、太宰府天満宮及び太宰府市の四団体で組織した「太宰府ブランド創造協議会」を平成17年4月に立ち上げ、九州国立博物館の開館を契機として、観光や産業の振興の観点から、新たなブランドの確立に向けた調査・研究や事業を展開します。



（折り紙ドーム）

## 【H19年度事業概要】

9月25日に太宰府が持っている素晴らしい歴史的文化的文化資源の一つである太宰府天満宮や門前町一体に“光”をあてることにより、太宰府の新たな魅力を創出することを目的として「太宰府古都の光」を開催し、約3,000人の参加者があった。

また、開催にあたっては太宰府天満宮の伝統行事である福岡県指定無形民俗文化財「神幸式大祭」の最後を飾る「千灯明」と連携した事業を実施した。



（学生による演奏会）

# 観光宣伝事業

## (観光マップの作成・観光ホームページの充実・観光宣伝事業)

観光客などに観光情報をわかりやすく提供するため、歴史的文化遺産をはじめとした観光資源や駐車場・トイレ・お店などを集約した総合的な観光マップを作成するとともに、観光需要がピークとなる正月三が日に対応した観光ガイドを製作。

また、本市の観光資源を広く情報発信するため、一元化した観光ホームページの整備・充実をはかります。

さらに、マップやホームページを活用しながら観光地「太宰府」のPRを行います。

### 【H19年度事業概要】

- ・「筑紫万葉のふるさと 太宰府」韓国語版(40,000部)
- ・「太宰府」イベント情報(毎月1回発行・3000部)
- ・「福岡観光ガイド」へ観光PR掲載(420,000部)
- ・体験プログラムリーフレット(10,000部)
- ・「筑紫万葉のふるさと 太宰府」日本語版(160,000部)
- ・点字観光情報パンフレット(2,000部)
- ・四王寺山登山案内リーフレット(30,000部)

【全体事業費 4,020千円】  
【うち充当額 4,020千円】



(宝満山登山案内リーフレット)



(太宰府イベント情報)



(筑紫万葉のふるさと太宰府 韓国語版)

# サイン整備事業

【全体事業費 16,166千円】  
（うち充当額 7,965千円）

九州国立博物館や太宰府天満宮等への観光客を、現在の通過型観光から回遊させるような滞在型観光へシフトさせるため、市内各所への誘導看板や観光案内板、観光客へのもてなし看板等を設置します。

## 【H19年度事業概要】

サイン整備ガイドラインの作成  
サインの整備

# 臨時駐車場設置事業

【全体事業費 2,800千円】  
（うち充当額 2,000千円）

交通渋滞を緩和する観点から、観光客等の駐車需要の大きい時期や場所に臨時駐車場を設置します。

## 【H19年度事業概要】

正月3が日に市内6ヶ所(市役所、太宰府小学校、水城小学校、関屋高架下、通古賀土地区画整理事業用地、福岡県立看護専門学校跡地)にパークアンドライド用駐車場を設置。

18年度に引き続き19年度についても通古賀区画整理組合の協力が得られ、通古賀区画整理事業用地も臨時駐車場に活用した。



臨時駐車場（太宰府小）



臨時駐車場（通古賀区画整理事業用地）

# 仮設トイレ設置事業

【全体事業費 1,806千円】  
【うち充当額 1,806千円】

年末年始の観光需要が大きく交通渋滞が集中して発生する時期に、市内の幹線道路周辺に仮設トイレを設置します。

## 【H19年度事業概要】

市内7ヶ所(学業院中学校横、大宰府政庁跡、内山、水城ダイハツ跡地、通古賀土地区区画整理事業用地、太宰府天満宮第2駐車場、松川ダム)に臨時トイレを設置しました。



臨時トイレ（大宰府政庁跡）



臨時トイレ（通古賀土地区区画整理事業用地）

# 総合交通体系の調査・研究

【全体事業費 3,922千円】  
【うち充当額 3,922千円】

本市における将来の望ましい都市交通の実現、太宰府天満宮周辺での交通混雑の緩和を図るため、交通量の需要量と供給量の検討、必要となる交通施設整備や交通を管理するさまざまな施策の調査・研究など、本市の交通施策を総合的、計画的に進めるための「総合交通計画書」等を策定します。

## 【H19年度事業概要】

総合交通体系基本計画の策定  
交通量調査

については、関屋・君畑・五条・朱雀大路・松川・原の交差点の6ヵ所実施しました。交通量調査データを基に基本計画を策定し、.今後は、実施計画を策定し、計画に沿って交通体系の見直しを検討する。



(五条交差点付近)



(君畑交差点)

# 交通体系整備関連費

太宰府市総合交通計画に基づき交通体系を整備  
します。

【全体事業費 189千円】  
（うち充当額 189千円）

## 【H19年度事業概要】

### 通学路安全対策

市HPでの公共交通機関利用誘導、駐車場 仮  
設トイレ案内

については登下校時の誘導をシルバー人材センターへの委託を検討したが、学校やPTAの協議の結果ボランティアが育ってきているので、委託してしまうとかえって、その活動を後退させることになるとのことで中止した。また、PTAとの協議の中から要望が強かった通学路等道路標示（一般財源にて対応済）を実施しました。



（通学路表示）

については年末年始用に市HPに追加しました。



# 花いっぱい運動

【全体事業費 1,883千円】  
（うち充当額 1,883千円）

まちぐるみ花いっぱい運動を推進するため、ボランティア団体への助成や史跡地の保存と活用の一環として観世音寺や水城跡にコスモスを植栽するなど、市民及び来訪者のやすらぎの場を創出します。

## 【H19年度事業概要】

水城跡や観世音寺などの史跡地に菜の花やコスモスなどを植えました。

「なのはな会」に補助金を交付し公共施設などに花のプランターなどを設置しました。

「なのはな会」の花いっぱい運動への参加は平成19年度で終了しました。

現在、花いっぱい運動のあり方を検討中であり、補助金の要綱を作成中。



コスモス（観世音寺）



菜の花（水城跡）

# 門前町美化推進事業

【全体事業費 300千円】  
（うち充当額 150千円）

多くの観光客が訪れる太宰府天満宮門前町周辺について、観光客へのもてなしの一環として、市民をはじめボランティア団体との連携を図りつつ、ごみの清掃や排出抑制の啓発を図っています。

## 【H19年度事業概要】

太宰府天満宮門前町周辺の美化作業

（大晦日及び正月3が日に実施。）



（美化作業風景）

# 幹線道路周辺美化推進事業

【全体事業費 1,683千円】  
（うち充当額 850千円）

市民をはじめ、観光客などの来訪者が利用  
する幹線道路周辺について、美化推進事業の  
きめ細やかな展開を図るため、環境美化ボラン  
ティア団体を育成しながら、散乱ごみ清掃など  
の環境美化を推進します。

【H19年度事業概要】

幹線道路美化

幹線道路における散乱ごみの回収や草取り等  
作業の委託事業を実施しました。

- ・5, 9, 10, 11, 1, 2, 3月…5路線、月5日  
（第1週に原則4人で実施）
- ・4, 6, 7, 8, 12月 …4路線、月4日



（幹線道路美化作業）



（幹線道路美化作業）

# 『太宰府発見塾』推進事業

【全体事業費 3,002千円】  
（うち充当額 1,604千円）

市内の歴史・文化遺産、自然、産業、祭り等を通して太宰府の価値を再発見することを目的として、「太宰府発見塾」を開催します。

また、「太宰府市まるごと博物館」の様々な取り組みへの参画を推進します。

## 【H19年度事業概要】

### 「太宰府発見塾」(第2期)の実施

平成19年5月12日～20年3月1日までの間に講義を11回、フィールドワークを4回、バスハイク1回、シンポジウム1回を開催しました。

夏休みの期間中に市内小学生10人を対象に、子ども探検塾を開催しました。

実施日：平成19年7月29日、8月1日、8月3日



( 講座 )



( 講座 )



( 子ども探検塾 )

# 史跡地ライトアップ事業

【全体事業費 1,299千円】  
（うち充当額 1,299千円）

年未年始に、観世音寺、戒壇院の境内の文化財をライトアップし、太宰府の魅力を広くアピールします。

## 【H19年度事業概要】

12 / 30、31に観世音寺、戒壇院のライトアップを実施



（観世音寺ライトアップ）



観世音寺ライトアップ（看板）

# 史跡地保存活用整備事業

【全体事業費 29,163千円】  
（うち充当額 4,329千円）

特別史跡水城跡は、太宰府市の西の玄関口に位置し、現在においては、遺跡の価値だけではなく、福岡都市圏の中で太宰府跡や大野城跡とともに貴重な緑地を形成しています。水城跡を保存活用するための整備をすることにより、多くの人達に水城に触れていただき、史跡散策はもとより、豊かな緑の中でさまざまな活動を行うことで、憩い、癒し、リフレッシュのできる場を提供するものであり、あわせて文化財保護の意識を普及させていくものです。

## 【H19年度事業概要】

展望広場を整備

植生調査（H19年度に旧3号線から御笠川までを実施）

（H20年度は御笠川から吉松までを実施予定）



水城跡(第1広場)



水城跡(第2広場)

# 施設整備・改修補助金

駐車場協会に補助金を交付し、来訪者へのもてなしに充てる事業です。今のところ、車椅子の配置や花を飾るなど、来訪者が快適になるような案が検討されています。

【H19年度実施予定内容】

太宰府市観光駐車場協会へ補助金交付

【全体事業費 4,760千円】  
【うち充当額 4,760千円】



(消火器、消火器格納庫、車椅子)



(貸出車椅子注意書き表示板)

# 事務費

【全体事業費 215千円】  
（うち充当額 215千円）

太宰府市歴史と文化の環境税に関する事務費を計上します。

## 【H19年度実施予定内容】

- ・歴史と文化の環境税運営協議会委員報酬・費用弁償
- ・会議録作成業務委託





コミュニティバス  
まほろば号に乗って、  
まるごと博物館の太  
宰府を観光してみま  
せんか。



コミュニティバスまほろば号

携帯電話からは下記「にしてつ時刻表」をご覧ください。

## まほろば号に関するお問い合わせ

建設経済部観光・産業課

電話：092-921-2121

E-mail：[kankou-sangyou@city.dazaifu.fukuoka.jp](mailto:kankou-sangyou@city.dazaifu.fukuoka.jp)

